たんぽぽ

財団法人　日本医療機能評価機構認定病院

医療法人　社団　光仁会

梶川病院 広報誌

○梶川病院の理念

『私たちは、地域の皆さまの健康と幸せに貢献します』

○梶川病院の基本方針

①身近なかかりつけ医療機関として、自院の役割・能力を客観的に把握し、患者さまに親身に、適切に対応します。

②専門的な技術・知識について日々研鑽し、患者さまの身になった、安全で確実な医療を追求します。

2015年　冬号

特集：安心して下さい、帰れますよ(ご自宅に)

●理事長より：韓国大邱広域市　郭病院を訪ねて

●梶川病院トピックス

●介護施設情報：通所リハビリテーションすみれ

韓国大邱広域市　郭病院を訪ねて

理事長　　梶川恵美子

広島市と韓国の大邱市が姉妹都市となったのが1997（平成9）年の事で、その一年前の1996（平成8）年2月より、梶川病院と韓国大邱市の郭病院との交流が始まりました。

お互いが病院ですから「医学交流」かと思いきや、郭院長（先代）の意図するところはそれとは違って、「我が国の看護師たちに、日本女性の持つ優しさや、奥ゆかしさを身に付けさせたい。看護技術も大切だが、患者サービスがこれからは大切であるから、日本で学ばせたい」と。そういった申し出を受け、梶川憲治前理事長が承諾。調印を交わしたその月から交流が始まり、毎月2名の看護師が来日する事になりました。5～6年後には病棟や外来・手術室等、様々な部署から120名の看護師さん達が、梶川病院で研修を終えて郭病院へと帰っていきました。

あれから20年近い年月を経て、この度、ご縁のある韓国領事館副総領事・金奮興氏夫人　金暎美さんと郭病院を訪れる機会に恵まれ、出かけて参りました。本当に久しぶりの訪問でしたが、交流の立役者でありました先代の郭院長は2002年に亡くなられ、私どもの前理事長も2009年に他界しました。その梶川の「お別れ会」に現院長の郭東協先生（内科医）と奥様（小児科医）が韓国より参列して下さり、それ以来の再会です。

120名来られたという看護師さんの中で、今現在も郭病院に残っているのは10名とのこと。その殆どが役職に就き、病院の中核として活躍しているとの話でした。

そう言えば、院内を案内された時に、にこやかな笑顔で「ようこそいらっしゃいました」と日本語で歓迎のご挨拶をいただき、見覚えのあるその人達は、白衣の上に緑色のブレザーを着て颯爽としていました。聞けば主任クラスがこの緑色のブレザーを着るとのことで、梶川病院に来ていたあの時の彼女達が、今や病院の核となり支えているその姿に、感銘を受けました。嬉しくもあり、また月日の重みを感じた瞬間でもありました。

私の持参した病院職員の集合写真等から、院長ご夫妻との話も弾み、また郭病院では日本語の話せる看護師ペイさんの存在も有り、今後再び次世代に繋がる交流が…と思い描いています。

この度は、韓国領事館の金副総領事ご夫妻、郭病院院長先生ご夫妻をはじめ看護部の皆さん、ずっと側にいて通訳をしてくれたペイさん、そして多くの職員の皆さんのお蔭で訪問が叶いましたことに、心より感謝致しております。

郭先生ご夫妻と一緒に

緑色のブレザーが鮮やかです

看護師さん達

梶川病院トピックス

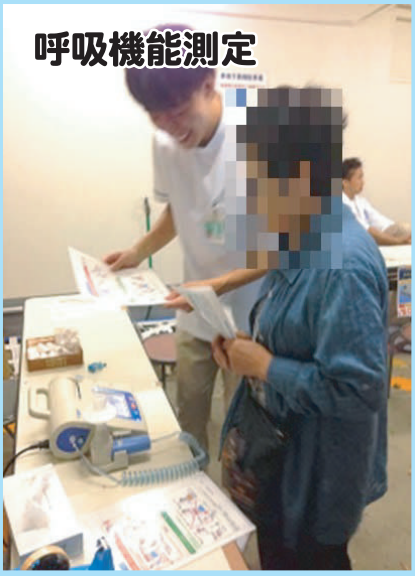
天満宮例大祭（天満町　天神さまの夏祭り）

2015年8月24・25日に天満町の夏祭りが行われ、梶川病院は恒例の「梶川健康チェック広場」を開催しました。

今年は健康診断の新たな取り組みとして作業療法士による「握力測定」を行い、握力の視点から、老化に伴う生活への影響を説明させていただきました。台風の影響もありましたが、多くの方が来場されました。

血圧は健康チェックにかかせませんよね。

毎年、これを楽しみにしている方も多いようです。



今年は25日だけでした。24日の方はすみません。

小さいお子様から力自慢のお年寄りまで多くの方がご参加くださいました。

今年は健康チェックに加え、通所リハビリ「すみれ」、デイサービス「スイートピア」の利用者さんが手がけた作品の数々を展示させていただき、会場は賑やかに彩られました。

特集：地域医療連携室

「安心して下さい、帰れますよ(ご自宅に)」

●治療が終わってから「退院の話」は遅すぎる?

皆さんは、ご家族を含め入院されたことがありますか?

病院は病気やケガを治療するところですので、当たり前ですが、治療が終了すれば退院となります。若い方、健康な方はこれで問題ありません。

ところが、ご高齢の一人暮らしである、介護をする人がいないなどの様々な事情から、ご自宅への退院が難しくなる場合があります。こうした時に、治療が終わってから退院できない問題を検討していると、治療が必要な次の方が入院できません。

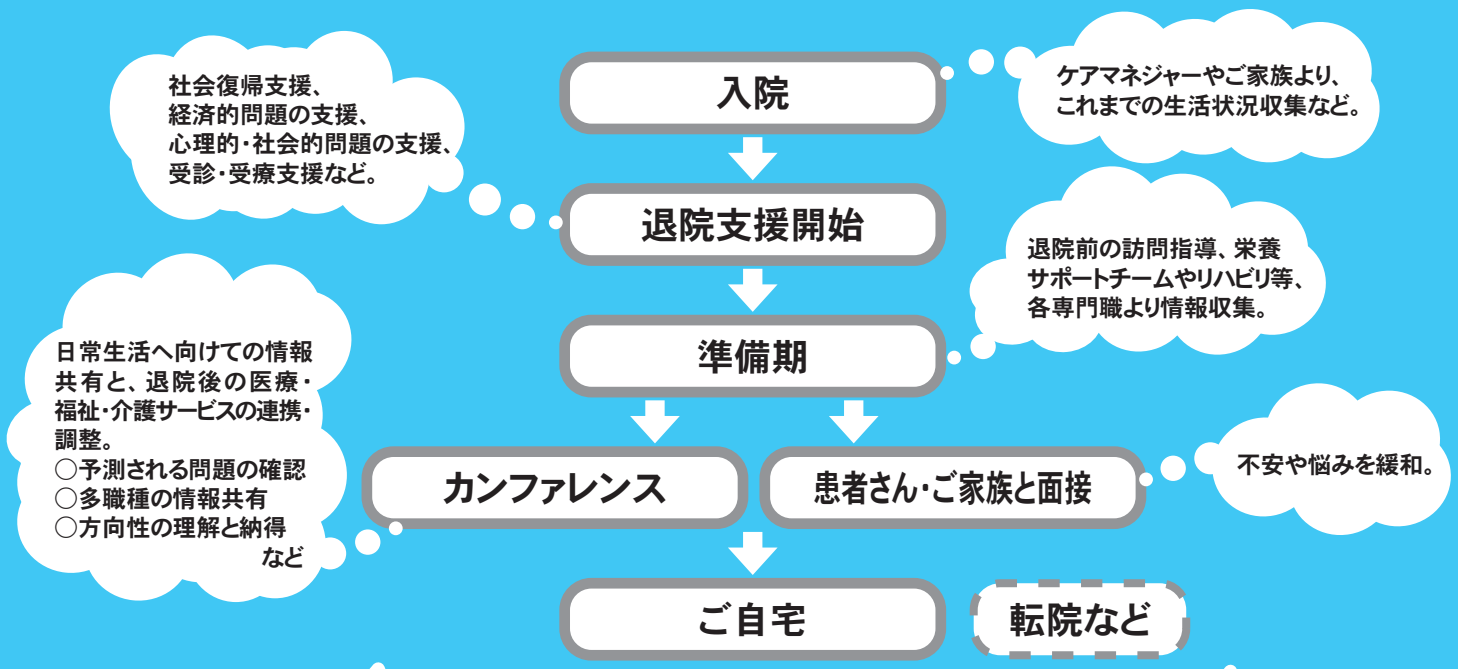
そのような状況にならない為にも、私ども地域医療連携室が主体となり、入院の早い時期から退院に向けた取り組み(退院支援)を開始いたします。医師や看護師をはじめとして、リハビリ職員、管理栄養士等々の様々な専門職と協議し、また、患者さんやご家族とも面談を重ねて、スムーズに退院できるよう継続的に支援していきます。

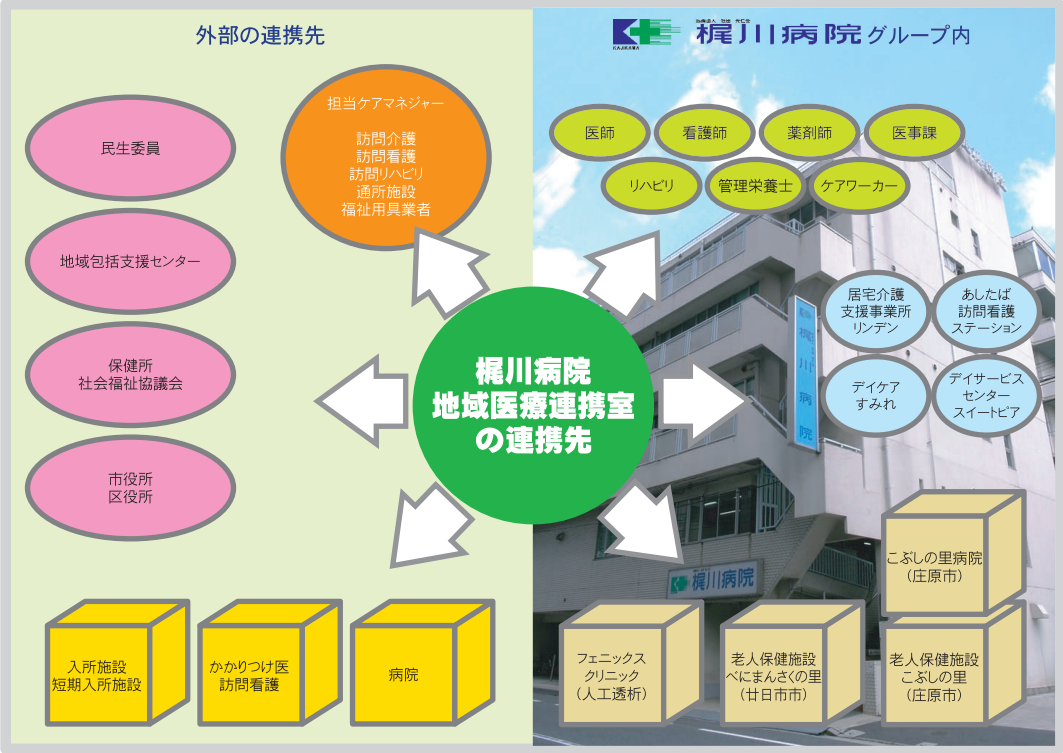
「入院したばかりなのに、もう退院の話?」と思われる方がいるかも知れませんが、そこにはこんな理由があるのです。

●地域医療連携室が退院の支援を行います

以下に、地域医療連携室や他のスタッフが関わる、入院から退院までの間の支援を図示しています。患者さんやご家族には分かりにくい病院スタッフの動きを知っていただく事により、病院や医療への理解が深まりましたら幸いです。

当院では、2階総合受付の向かい側、分かりやすい場所に「地域医療連携室」があります。社会福祉士、看護師、事務の合計5名がお待ちしておりますので、何でもお気軽にご相談下さい。





●地域医療連携室は【連携】しています

「地域医療連携室」という名の通り、【連携】することは大変重要な仕事です。

患者さんのために、病院の内外を問わず、様々な連携をとっています。

心配なことがあれば、何でもご相談下さい。

●当法人の施設をご紹介します

当法人の退院先施設として、「介護老人保健施設」という、リハビリを行い、在宅復帰を促す施設があります。

廿日市市と庄原市の2カ所に設置されておりますので、ご希望があれば、お気軽にお問い合わせ下さい。

老人保健施設 べにまんさくの里

べにまんさくの里 入所担当の渡邉です。

当施設は円滑に自宅退院出来るよう、リハビリ職員を10名程度配置しております。

畑もあり、季節の野菜を利用者さんと一緒に栽培・収穫、調理をしてふるまっています。

他にも、外出支援で外食やショッピングモールへ買い物に行くこともあります。

施設に入所されたら暗い入所生活を想像されている方！ ぜひ当施設をご見学ください。これまでの印象が変わると思いますよ。

●施設見学や質問などお気軽にどうぞ
〒739-0478 広島県廿日市市大野1320番地
電話(0829)50-0031 FAX(0829)50-0037
メール benimansaku@koujinkai.org

医療法人社団光仁会 老人保健施設 こぶしの里

●お問い合わせ、施設見学などにつきましては、下記までご連絡ください。
〒729-5121 広島県庄原市東城町川東152-4
電話 (08477)2-5252 (代表)
受付時間 8:30～17:30(日曜日を除く)

特集:安心して下さい、帰れますよ(ご自宅に)

毎年恒例！

介護施設情報

通所リハビリテーションすみれ

2015年9月22日に「楽老会」を行いました。
今年は、スタッフが紅白に分かれて、歌、舞、踊の三本勝負を行いました。
ものまね交じりの歌に、女装した男性職員の踊りや、セーラー服姿の女性職員のダンスに爆笑・失笑ありつつも、楽しいひと時を過ごされました。
勝負の結果は…　54対34で、女子チームの圧勝でした～！

女子チーム

歌

踊

VS

対決戦

男子チーム

舞

特別インタビュー

祝　100歳になられた村上マツ子さんにお聞きしました

Q. 100歳になった感想はいかがですか?
　A. みんなに祝ってもらえて照れくさいです。
Q. 長寿の秘訣は何ですか?
　A. スルメと昆布はよく食べます。
Q. 今後の目標は何ですか?
　A. 今まで通りに過ごすことです!

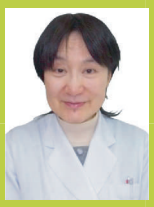
通所リハビリテーション
すみれ（愛称）
☎082-231-1196
広島市西区天満町8-7梶川病院内

外来担当医師紹介

梶川病院 院長
すえまる　なおこ
末丸　直子
産休にて休診中
外来の代診は
・木曜日　佐藤只空　医師
・金曜日　篠田亮子　医師

副院長
くめ　たかし
久米　隆
泌尿器科
《外来診察日》
月・水(隔週)・木・金曜日

副院長(院長代理)
あさみ　よしあき
浅海　良昭
外科・内科
《外来診察日》
火・木曜日



フェニックスクリニック(透析外来)院長
おくしん　さゆり
奥新　小百合
内科
《外来診察日》
金曜日

すずき　たかひろ
鈴木　高宏
内科
《外来診察日》
月・火曜日

ひのい　としひで
檜井　俊英
内科
《外来診察日》
月・水曜日

くしはた　しげゆき
串畑　重行
非常勤　内科
《外来診察日》
土曜日

ながの　よしと
永野　義人
非常勤　神経内科
《外来診察日》
水曜日

ごとう　けいすけ
後藤　景介
非常勤　泌尿器科
《外来診察日》
水曜日

かいぬま　もさぶろう
貝沼　茂三郎
非常勤　総合診療科【漢方外来】
《外来診察日》
第2水曜日

さけみ　りんね
酒見　倫子
非常勤　総合診療科【女性外来】
《外来診察日》
第3金曜日

こいけ　たかお
小池　隆夫
非常勤　総合診療科
《外来診察日》
水曜日

はらだ　ひとし
原田　仁
非常勤　整形外科
《外来診察日》
金曜日

さとう　ただひろ
佐藤　只空
非常勤　総合診療科
《外来診察日》
木曜日(3月末まで)

しのだ　りょうこ
篠田　亮子
非常勤　総合診療科
《外来診察日》
金曜日(3月末まで)

梶川病院 外来　診療予定

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	鈴木高宏	浅海良昭	檜井俊英	–	–	串畑重行
	午後	檜井俊英	鈴木高宏	–	浅海良昭	★奥新小百合	–
外科	午前	–	浅海良昭	–	–	–	
	午後	–	–	–	浅海良昭	–	
泌尿器科	午前	久米隆	–	久米隆/後藤景介(週交代)	久米隆	久米隆	広大泌尿器科
	午後	久米隆	–	久米隆/後藤景介(週交代)	–	久米隆	–
神経内科	午前	–	–	永野義人(12時まで)	–	–	–
	午後	–	–	–	–	–	–
整形外科	午前	–	–	–	–	原田仁	–
	午後	–	–	–	–	原田仁	–
総合診療科	午前	–	–	–	佐藤只空	篠田亮子	–
	午後	–	–	小池隆夫 貝沼茂三郎【漢方外来】(第2水曜)(16時まで)	–	酒見倫子【女性外来】(第3金曜)	–

第3金曜日は酒見医師の【女性外来】です

診療時間

午前　9:00～13:00
(受付は12:30まで
リハビリ受付は12:00まで)

午後　14:00～18:00
(受付は17:30まで
リハビリ受付は17:00まで)

休診日：土曜日午後
日曜日・祝祭日
8月14日～8月16日
12月30日～1月3日

※ 休診日は変更となる場合があります
※ ★印は予約優先となりますが、予約以外の方も受診できます

梶川病院概要

名　　称	医療法人社団光仁会　梶川病院
所 在 地	〒733-0022　広島市西区天満町8番7号
電　　話	082-231-1131（代表）
F A X	082-231-8866（代表）
U R L	http://www.kajikawa.or.jp
開　　設	1980年5月（昭和55年）
院　　長	末丸　直子
診療科目	内科・外科・泌尿器科・整形外科・循環器科 肛門科・放射線科・リハビリテーション科
病 床 数	89床（一般病床49床、療養病床40床） ※透析ベッド4床あり
基　　準	一般病棟入院基本料（10：1） 療養病床入院基本料1 【在宅復帰機能強化加算】取得
併　　設	通所リハビリテーション　すみれ（定員40名）
主な設備	オープンタイプ型MRI 16列マルチスライスCT 高精度デジタルX線透視装置　等

梶川病院は、地域の在宅医療を支える病院です

透析を含む一般内科・外科・泌尿器科を中心とした治療を行っています

個々に応じたリハビリを行い、在宅・社会復帰に向けたきめ細かな支援に力を入れています

人工透析をされている、もしくは導入予定の方は、退院後も外来透析が可能です
（フェニックスクリニックにて実施）

各部署が連携をとりながら情報を共有し、患者さんひとりひとりに合った医療・介護を提供するよう心がけています

梶川病院周辺案内図

梶川病院への公共交通は…

- 広島電鉄市内線
  天満町電停下車　徒歩2分
- 広島バス25号線
  天満町バス停下車　すぐ

梶川病院グループ

【広島市域事業所】

① 梶川病院(入院・外来)
電話：082-231-1131
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

② フェニックスクリニック(人工透析)
電話：082-293-8400
〒733-0031 広島市西区観音町7-29

③ あしたば訪問看護ステーション
電話：082-234-0585
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

④ 通所リハビリテーションすみれ
電話：082-231-1196
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

⑤ デイサービスセンタースイートピア
電話：082-293-7667
〒733-0022 広島市西区天満町18-8

⑥ 居宅介護支援事業所リンデン
電話：082-297-7717
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

【廿日市市域事業所】

老人保健施設べにまんさくの里
電話：0829-50-0031
〒739-0478 廿日市市大野1320

【庄原市域事業所】

こぶしの里病院
電話：08477-2-5255
老人保健施設こぶしの里
電話：08477-2-5252
〒729-5121 庄原市東城町川東152-4

財団法人　日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 社団 光仁会
梶川病院

内科/外科/泌尿器科/整形外科/循環器科/
肛門科/放射線科/リハビリテーション科

発行：医療法人社団光仁会　梶川病院
編集・文責：地域医療連携室

〒733-0022 広島市西区天満町8-7
TEL(082)231-1131(代)　FAX(082)-231-8866(代)
http://www.kajikawa.or.jp